令和8年度学校給食用米粉パン品質審査会実施報告

公益財団法人　新潟県学校給食会

実　施　日	令和8年10月14日（水）
場　　所	公益財団法人　新潟県学校給食会
審査委員	県教育庁保健体育課指導主事、県食品研究センター専門員、 県学校栄養士協議会会長、にいがた製菓・調理専門学校えぷろん学校長、 県小中学校PTA連合会顧問、県パン協同組合理事長、県学校給食会理事長　以上7名
審査方法	当会制定の「学校給食用米粉パンの品質採点基準」に基づき、コッペパン・丸パン・ 結びパンの外観、内相、食味について審査し、合計の点数により判定した。
判定基準	点数配分　外観：30点、内相：35点、食味：35点　合計：100点 A：優良（80点以上）、B：良好（79.9～70点）、C：要努力(69.9～65点)、D：要改善（64.9点以下）
審査結果	・コッペパン （6工場） A判定　4工場（66.7%）　B判定　1工場（16.7%）　C判定　1工場（16.7%）　D判定　0工場（00.0%） ・丸パン （2工場） A判定　0工場（00.0%）　B判定　2工場（100.0%）　C判定　0工場（00.0%）　D判定　0工場（00.0%） ・結びパン （3工場） A判定　0工場（00.0%）　B判定　2工場（66.7%）　C判定　1工場（33.3%）　D判定　0工場（00.0%）
総　　評	・明らかにおかしいと思うようなパンはなかった。 ・C評価も少なくなってきていて、全体のレベルが上がっている。 ・審査会を続けることで品質向上に繋がっている。 ・高齢化などにより工場数の減少の問題がある。（昨年より1工場減。）
審査後の対応	・Cランク以下の工場については、品質向上のための個別指導を実施する。